



2016年6月17日

株式会社スカパーJSATホールディングス

業績予想の修正に関するお知らせ

株式会社スカパーJSATホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：高田 真治）は、下記の通り平成28年5月11日に公表した平成29年3月期の連結業績予想を修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期の連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	連結営業収益	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想 (A)	(百万円) 221,500	(百万円) 22,500	(百万円) 23,000	(百万円) 15,000	円 銭 50.50
今回修正予想 (B)	195,000	21,000	20,500	13,000	43.77
増減額 (B-A)	△26,500	△1,500	△2,500	△2,000	
増減率 (%)	△11.96	△6.67	△10.87	△13.33	
(ご参考) 前期連結実績 (平成28年3月期)	162,905	24,210	24,012	16,867	55.39

2. 修正の理由

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 高田真治）は、子会社である株式会社ディー・エス・エヌ（本社：東京都港区、代表取締役 小山公貴）が、防衛省より受注した

「Xバンド衛星通信中継機能等の整備・運営事業」に関連し、同社より衛星調達業務を請け負っております。今般、本事業衛星1号機（以下「1号機」）を打上場所であるギアナ宇宙センター（所在地：南米フランス領ギアナ クールー）へ輸送中に、輸送コンテナが変形する事象が発生したことが確認されました。

調査の結果、1号機及びそれに相乗りする自社衛星 Superbird-8 への損傷も認められたため、今年度中の衛星打ち上げは困難と見込まれます。従って本件及び現時点で判明している事項により業績予想を下方修正いたします。尚、本事業衛星2号機の防衛省への引渡しは今年度中を予定しており、変更はございません。

【業績予想に関する留意事項】

本資料に掲載されている当業績予想等将来に関する事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上